

欠格事項に関する申立書

平成 年 月 日

大和市長 あて

所在地
団体名
代表者氏名 印

当社（団体）は、次の指定管理者応募資格の欠格事項のいずれにも該当がありません。

万一、この申立内容に相違していたときには、指定管理者の応募資格がないものとみなされても不服は申し立てません。

《欠格事項》

- ・ 法律行為を行う能力を有しない者であること。
- ・ 破産者で復権を得ない者であること。
- ・ 地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第92条の2、第142条（同法第166条第2項の規定により準用する場合を含む。）又は、第180条の5第6項の規定に抵触する者であること。
- ・ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項（同法施行令第167条の11第1項の規定により準用する場合も含む。）により、市の執行機関における一般競争入札等の参加を制限されている者であること。
- ・ 引き続き2年以上その営業に従事していない者であること。
- ・ 国税、地方税等を滞納している者であること。
- ・ 指定管理者の責めに帰すべき事由により2年以内に指定の取り消しを受けた者であること。
- ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に掲げる暴力団若しくはその利益となる活動を行っている者であること又は、法人等の代表者、役員若しくは職員が暴力団等の構成員であること。
- ・ 大和市暴力団排除条例（平成23年条例第4号）第2条第5項に掲げる暴力団経営支配法人等であること。
- ・ 2年以内に労働基準監督署から是正勧告を受け、その後の必要な措置の実施について労働基準監督署に報告をしていない者であること。
- ・ その他市長が指定管理者として適当でないと認める者であること。